

令和4年1月20日 更新

## 東北楽天ゴールデンイーグルス（株楽天野球団）

### 【これまでの連携事業】

#### 1 スポーツ交流活動等に関するパートナー協定の締結及び球場愛称命名 （令和3年10月15日）

野球を中心としたスポーツ交流活動等を通じて、本市のスポーツ振興と青少年の健全な育成を図ることを目的に、東松島市と株式会社楽天野球団のスポーツ交流活動等に関するパートナー協定を締結しました。

また、同協定締結を記念し、奥松島運動公園野球場の愛称が「楽天イーグルス奥松島球場」と決定されました。

さらに、6月に同球団において開催された「がんばろう東北シリーズ」で本市の市名が掲出された田中将大選手サイン入りキャップも贈呈いただきました。



## 2 球団ロゴ入りベース（少年野球用）の寄贈（令和3年12月20日）

球団公式マスコット「スイッチ」より本市マスコット「イート」に球団ロゴ入りの少年野球用ベースの寄贈がありました。

寄贈されたベースは今後、楽天イーグルス奥松島球場（奥松島運動公園野球場）でお使いいただけます。



### 3 東北楽天ゴールデンイーグルス 2022年度新入団選手による被災地訪問（令和4年1月17日）

東北楽天ゴールデンイーグルスの2022年度新入団選手による本市野蒜地区（東松島市震災復興伝承館）への訪問があり、東日本大震災の被災及び復興の様子を視察されました。

選手の皆さんは、館内の展示や映像、渥美市長の説明を通し、「こころの復興」の必要性を認識され、今後東北の皆さんに勇気と希望を与えるプレーを見せられるように頑張っていきたいとの抱負を述べられました。

